

神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター  
「海とみなとの運河研究」班企画展示



非文字資料から見る

# 横浜の運河

— 関内・関外を中心に —

- ① 2025年2月12日（水）～22日（土）  
神奈川大学みなとみらいキャンパス1F展示エリア
- ② 2025年3月3日（月）～4月12日（土）  
神奈川大学横浜キャンパス3号館1F

※①②ともに、開館時間は9:00-18:00 日曜・祝日および3月4日（火）は閉館

観覧無料

横浜の関内・関外地区は江戸時代以来、時代の要請に応じてその景観を変えてきた歴史を持っています。特に運河は人々の生活に密接に関わりつつも、その役割は目まぐるしく変わってきました。今回の展示ではそうした様子を非文字資料を通じて感じ取ってもらおうと考えています。神奈川大学工学部の高木研究室が**1970年代に撮影した写真**をまとめた**高木幹朗研究室フィルム**や**明治期以降の古地図**を通じてかつての横浜の運河に思いを馳せてみてください。



会期①：2025年2月12日（水）～22日（土）  
会場：神奈川大学みなとみらいキャンパス1F

会期②：2025年3月3日（月）～4月12日（土）  
会場：神奈川大学横浜キャンパス3号館1F



## 連動企画

「運河で生きる ～都市を支えた横浜の“河川運河”～」

横浜都市発展記念館 (<http://www.tohatsu.city.yokohama.jp/>)

2025年1月18日（土）～4月13日（日）

\*非文字資料研究センター提供の写真も展示されております

問い合わせ：神奈川大学非文字資料研究センター（[himoji-info@kanagawa-u.ac.jp](mailto:himoji-info@kanagawa-u.ac.jp)）

ご連絡の際は■を@にして送信してください。

